令和８年度使用教科用図書

種目　特別支援

選　定　資　料

教科用図書君津採択地区協議会

〈選定にあたっての観点〉

1　内容について

（1）障害の状態や発達の段階及び特性への配慮や工夫

学習指導要領の各教科等の目標達成に向けて、児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性への配慮がなされているか。

（2）日常生活との関連

児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性に応じた使い方ができ、日常生活に必要なことが取り上げられているか。

（3）教材の分量

絵と文字のバランス、学習課題となる情報の量などが適切であるか。

（4）学習を促す教材の配慮

興味・関心を広げ、学習意欲を高めていけるように教材が工夫されているか。

2　組織・配列について

（1）系統性

強化の系統性や児童生徒の発達の段階及び特性に照らし、適正な編集となっているか。

（2）学習活動上の便宜

学習の狙いを明確にすることができ、教材の配列にも工夫があり、学習が進めやすいように構成されているか。

3　表現について

（1）発達の段階及び特性への配慮

児童生徒にとって用字・用語が適切で理解しやすいか。

（2）表記・表現

図表・写真・絵などが学習内容に適合しているか。

（3）意匠（デザイン）

見やすい構成で、配色や色彩が適切であるか。

4　造本について

（1）素材

紙質がよく、印刷が鮮明で、製本が丈夫であるか。

（2）障害の状態への配慮

表紙・装丁などが親しみやすく、障害の特性等に応じた工夫がされているか。

（3）扱いやすさ

持ち運びやページめくりなど、大きさや扱いやすさに配慮されているか。

令和７年７月７日

資料1

令和８年度使用附則第９条本の調査について
（学校教育法附則第９条の規定による）

1．令和８年度使用図書調査冊数一覧

（　）は県で新たに採択された一般図書

	国　語	算数・数学	生活・社会	職業・家庭	図工・美術	外国語	保健・体育	計
県採択本（新）	５２（０）	２５（２）	２５（１）	１７（０）	7（０）	7（０）	8（１）	１４１（４）
君津地区採択本	５２（０）	２２（２）	２５（１）	１６（０）	7（０）	6（０）	8（１）	１３６（４）
君津地区非採択	0	3（０）	0	1（０）	0	1（０）	0	5（０）

2．令和８年度使用附則第９条本についての調査内容

調査１　①令和８年度使用「県の新採択本」の調査
国語（０冊），算数・数学（２冊），生活・社会（１冊），職業・家庭（０冊），図工・美術（０冊），外国語（０冊）保健・体育（１冊）の計４冊

調査２　②令和７年度県採択本の中で当地区不適切と考える図書の見直し・再調査
国語（０冊），算数・数学（３冊），生活・社会（０冊），職業・家庭（１冊），図工・美術（０冊），外国語（１冊），保健・体育（０冊）の　計５冊

調査３　③令和７年度県採択本で引き続き採択としたい本の再調査
国語（５２冊），算数・数学（２０冊），生活・社会（２４冊），職業・家庭（１６冊），図工・美術（７冊），外国語（６冊）保健・体育（７冊）の計１３２冊

3．選定にあたっての基本的な考え方

①県採択本は、全県的立場から、おおむね多様な障害、発達段階に即していると考える。このことから、県で採択された図書は、本地区でも採用する方向で調査した。

②教師側からの視点として、児童生徒の学習を支援するための扱いやすさや丈夫さが適切であること、日常生活に必要なことが取り上げられ年間を通した使用に対応できることが要件となる。

③児童生徒の発達の視点から、視覚的に見やすい構成（配色、色彩、文字の大きさ等）であることが要件となる。

④昨年度採択された図書は、原則継続採択とする。また、発行年度の古いものは、内容などが現在の教育及び児童生徒の興味関心に対応しているかどうかを検討した。

⑤年間をとおした使用には量が少ない等、課題のある図書があるが、特別支援学級では児童生徒の発達段階及び特性に応じて教師が工夫して使用するため、それらも含めて選定した。

4．その他

①不適切と考えられた図書については、「別紙資料２」に、その理由を記載。

資料２

県で採択され、本地区で採択を否としたい附則９条本一覧

教科	発行者	図書名	採択を否とした理由	備考
算数・数学	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」４（くり上がり、くり下がり、２けたの数の計算）	かさを図る単位について、筆記体で表記されている。（「ℓ」「dℓ」）小学校学習指導要領には、「Ｌ」「ｄＬ」と大文字で表記するようになっており、交流学級での学びと異なるため。	
算数・数学	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」５（３けたの数の計算、かけ算、わり算）	かさを図る単位について、筆記体で表記されている。（「ℓ」「dℓ」）小学校学習指導要領には、「Ｌ」「ｄＬ」と大文字で表記するようになっており、交流学級での学びと異なるため。	
算数・数学	民衆社	さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる２年	かさを図る単位について、筆記体で表記されている。（「ℓ」「dℓ」）小学校学習指導要領には、「Ｌ」「ｄＬ」と大文字で表記するようになっており、交流学級での学びと異なるため。 また、現在では使用されていない「オレンジカード」を使って問題作成する箇所があり、児童生徒が混乱する場合があるため。	
職業・家庭	小学館	２１世紀幼稚園百科１１　からだのふしぎ	「からだのなまえ」では、イラストではなく、男児の裸の写真が掲載されている。わいせつな表現、児童生徒の羞恥心を著しく害するおそれがある表現とも考えられるため。	
外国語	あかね書房	あかね書房の学習えほん　ことばのえほんＡＢＣ	「Ｉ」では、インディアンと表記されている。（歴史的文脈や注意書きはない。）歴史的に差別的な背景があり、現在ではなるべく使用を避けるべき表現であるため。	